

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月26日	(月)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他			2018/2/13	2018/2/13	2018/2/13				
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
線量測定年月日	2017/11/14	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-72			
G 記 入 欄 メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	紙	A	01	D	B	3 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2	ゴム	C	01	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
5						m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0458
				2018/2/13
調整後保管日時		2018年2月26日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				


注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012321 - 0004

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月26日		(月)	12:00	承認	審査	作成		
	作業件名	通用門  エリア(構外西門周辺)における残置物の運搬委託								
	発生場所	1F構外					2018/2/20	2018/2/20	2018/2/20	
	作業主管G	廃棄物計画グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/9	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-120	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	不燃物その他			① 10 ② D ③ A	6 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2	車両コンテナ			① 10 ② D ③ A	40 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	3					m ²				
	4					m ²				
	5					m ²				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0470
				2018/2/21
調整後保管日時		2018年2月26日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ③	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/26 10:25	6 m ²			1
	2	1	車両コンテナ ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/26 11:45	40 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	その他
				01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	その他
		F	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	その他
01	その他			02	その他	03	その他	04	その他	05	その他		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012321 - 0004			
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月27日		(火)	12:00		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付	
	作業件名	通用門設置エリア(構外西門周辺)における残置物の運搬委託								受付番号			
	発生場所	1F構外						2018/2/20	2018/2/20	2018/2/20	廃2018	— 02 — 0471	2018/2/21
	作業主管G	廃棄物計画グループ				監理員	TEL				調整後保管日時	2018年2月27日	12:00
	元請会社					担当者	TEL				【保管時の指示事項等】		
	線量測定年月日	2018/2/9	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-120			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率			
	1	不燃物その他		B	10	D	A	5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
	2	車両コンテナ		B	10	D	A	15 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
	3							m ²					
4							m ²						
5							m ²						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。													
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	不燃物その他 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/27 11:35	4 m ²			1	
	2	1	車両コンテナ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/27 11:50	15 m ²			1	
									m ²				
									m ²				
									m ²				
									m ²				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012321 - 0004

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年2月28日		(水)	12:00		承認	審査	作成				
	作業件名	通用門設置エリア(構外西門周辺)における残置物の運搬委託											
	発生場所	1F構外						2018/2/20	2018/2/20	2018/2/20			
	作業主管G	廃棄物計画グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/2/9		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-120		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③									
	1	不燃物その他			B	10	D	A	6 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2	コンクリートガラ(ウェイト)			B	10	D	A	4 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
3								m ³					
4								m ³					
5								m ³					
メ モ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0472
				2018/2/21
調整後保管日時		2018年2月28日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2		ICWBL	F1-ICWBL-55
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/28 10:10	6 m ³			1
	2	1	コンクリートガラ(ウェイト) ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/28 11:35	3 m ³			2
									m ³			
									m ³			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013802 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月26日	(月)	9:00	承認	審査	作成				
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」									
	発生場所	1～4号機周辺			2018/2/14	2018/2/14	2018/2/13				
	作業主管G	地下水調査グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/2/4	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-356				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	3 m ³	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0475
				2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月26日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/26 8:35	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013802 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月26日		(月)	11:30	承認	審査	作成	
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」							
	発生場所	1～4号機周辺					2018/2/14	2018/2/14	2018/2/13
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/2/4	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-356
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	2 m ³	50 μSv/h	50 μSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0476
				2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月26日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/26 11:20	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013802 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月27日		(火)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」										
	発生場所	1～4号機周辺					2018/2/14	2018/2/14	2018/2/13			
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/2/5	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-356		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	コンクリートガラ			①	②	③	3 m ³	50 μSv/h	50 μSv/h	無	
	2							m ³				
	3							m ³				
	4							m ³				
	5							m ³				

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0477	2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月27日		9:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
②	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	06 不燃物その他
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 —	11 —
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	16 —
③	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	06 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	06 —
④	D	伐 採 木	01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013802 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月27日		(火)	12:00		承認	審査	作成	
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」								
	発生場所	1～4号機周辺					2018/2/14	2018/2/14	2018/2/13	
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/2/5	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-356
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	コンクリートガラ			① ② ③	2 m ³	50 μSv/h	50 μSv/h	無	
	2					m ³				
	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0478
				2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月27日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013802 - 0001																																																																																																												
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月28日		(水)	9:00		承認	審査	作成																																																																																																													
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」																																																																																																																				
	発生場所	1～4号機周辺						2018/2/14	2018/2/14	2018/2/13																																																																																																												
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員			TEL																																																																																																													
	元請会社					担当者			TEL																																																																																																													
	線量測定年月日	2018/2/6	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-356																																																																																																												
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																																												
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	3 m³	50 μSv/h	50 μSv/h	無																																																																																																												
	2						m³																																																																																																															
	3						m³																																																																																																															
4						m³																																																																																																																
5						m³																																																																																																																
【保管時の指示事項等】																																																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年2月28日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-025</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容				測定日	2018年2月28日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-025	2				3				4																																																																																		
線量測定内容																																																																																																																						
測定日	2018年2月28日																																																																																																																					
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																			
1		ICW	F1-ICW-025																																																																																																																			
2																																																																																																																						
3																																																																																																																						
4																																																																																																																						
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																										
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/28 8:55	3 m³			1																																																																																																										
									m³																																																																																																													
									m³																																																																																																													
									m³																																																																																																													
									m³																																																																																																													
									m³																																																																																																													
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">※カテゴリ</th> </tr> <tr> <th rowspan="5">①</th> <th>A</th> <th>可燃物</th> <th>01 紙・ウェス類</th> <th>02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th>03 木材類</th> <th>04 可燃物その他</th> <th>05</th> <th>—</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">B</th> <th rowspan="3">不燃物</th> <td>06</td> <td>—</td> <td>07</td> <td>—</td> <td>08</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01 金属ガラ</td> <td>02 コンクリートガラ</td> <td>03 機器類・制御盤類</td> <td>04 土砂類</td> <td>05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td>06 保温材</td> <td>07 石綿含有物</td> <td>08 ケーブル類</td> <td>09 アスファルトガラ</td> <td>10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">C</th> <th rowspan="2">難燃物</th> <td>11 フランジタンク本体</td> <td>12 フランジタンク付属品</td> <td>13</td> <td>—</td> <td>14</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>01 ゴム類</td> <td>02 難燃シート類</td> <td>03 ホース類</td> <td>04 難燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <th>D</th> <th>伐採木</th> <td>01 伐採木(幹・根)</td> <td>02 伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td>—</td> <td>04</td> <td>—</td> </tr> <tr> <th>②</th> <th>状 態</th> <td>D:乾燥, W:湿気有</td> <th>③</th> <th>履 歴</th> <td colspan="4">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="12">注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)</td> </tr> <tr> <td colspan="12">注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。</td> </tr> <tr> <td colspan="12">注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。</td> </tr> </tbody> </table>												※カテゴリ												①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	B	不燃物	06	—	07	—	08	—	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)												注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。												注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。											
	※カテゴリ																																																																																																																					
①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—																																																																																																														
	B	不燃物	06	—	07	—	08	—																																																																																																														
			01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類																																																																																																															
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他																																																																																																															
	C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—																																																																																																														
01 ゴム類			02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—																																																																																																															
D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—																																																																																																															
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																	
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																						
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																						
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																						

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013802 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0480
				2018/2/14
調整後保管日時		2018年2月28日		12:00
【保管時の指示事項等】				

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月28日		(水)	12:00	承認	審査	作成		
	作業件名	平成25年度「汚染水処理対策事業(凍土方式遮水壁大規模整備実証事業)」								
	発生場所	1～4号機周辺				2018/2/14	2018/2/14	2018/2/13		
	作業主管G	地下水調査グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/6	測定者	測定器名		ICW	管理番号	F1-ICW-356		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	アスファルトガラ			① ② ③	2 m ²	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無	
	2					m ²				
	3					m ²				
4					m ²					
5					m ²					

線量測定内容			
測定日	2018年2月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/28 11:30	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニル類については可燃・難燃側に持込みのこ。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月26日		(月)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	H6タンクエリア					2018/2/14	2018/2/14	2018/2/14		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/1	測定者			測定器名	ICW-BL				
						管理番号	1F-ICWBL-14				
G	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③							
	1	紙・ウエス類	A	01	W	B	1 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
	3	可燃その他	A	04	D	B	2 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
	4	金属ガラ	B	01	D	B	8 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
	5	不燃その他	B	10	D	B	3 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
×	トラック3台(可燃1台, 不燃2台)										
モ											

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0483	2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月26日		9:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年2月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	4	1	金属ガラ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2018/2/26 8:50	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
×												
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月26日		(月)	13:00	承認	審査	作成			
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託									
	発生場所	1・2号機超高压開閉所 東側					2018/2/22	2018/2/22	2018/2/22		
	作業主管G	工事基盤整備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/14	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	ICWBL-80		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	金属ガラ	B	01	D	A	12 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.03 mSv/h
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	6 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.03 mSv/h
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
メモ	※6m3コンテナ3基(借用済)を運搬します。運搬時間は 瓦礫担当者様と調整済み。										

受 付 番 号				2018/2/22
廃2018	—	02	—	
調整後保管日時		2018年2月26日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	5 μSv/h	15 μSv/h	20 μSv/h	エリアX	2018/2/26 10:35	6 m ³		ZK-00899	1
	1	2	6m3コンテナ	5 μSv/h	15 μSv/h	25 μSv/h	エリアX	2018/2/26 10:35	6 m ³		ZK-00901	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	上記の保管物は6m3コンテナ2基に分けて収納
----	------------------------

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月26日		(月)	13:00	承認	審査	作成		
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託								
	発生場所	水素トレーラーエリア					2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15	
	作業主管G	工事基盤整備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/14	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	ICWBL-80
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンクリートガラ			B 02 D A	48 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有	0.04 mSv/h
	2					m ³				
	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				
メ モ	※内容物: 碎石 6m3コンテナ8基(借用済)を運搬します。運搬時間は 瓦礫担当者様と調整済み。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0485
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月26日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—
01	その他			02	その他	03	その他	04	その他	05	—		
F	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—		
		01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月26日		(月)	13:00	承認	審査	作成		
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託								
	発生場所	1・2号機超高压開閉所 東側					2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15	
	作業主管G	工事基盤整備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/14	測定者			測定器名	ICWBL			
					管理番号	ICWBL-80				
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	金属ガラ	B	01	D	A	12 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	※フックロール運搬でピストンします。運搬時間は 瓦礫担当者様と調整済み。									

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0486	2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月26日		13:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013502 - 0001							
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月27日		(火)	13:00		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付					
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託									受 付 番 号						
	発生場所	1・2号機超高圧開閉所 東側					2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15	廃2018		—	02	—	0487	2018/2/15	
	作業主管G	工事基盤整備グループ			監理員			TEL			調整後保管日時		2018年2月27日		13:00		
	元請会社				担当者			TEL			【保管時の指示事項等】						
	線量測定年月日	2018/2/14	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	ICWBL-80							
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率					
	1	金属ガラ			B	01	D	A	12	m ²	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	β有	0.03	mSv/h
	2									m ²							
	3									m ²							
4									m ²								
5									m ²								
メ モ	※6m3コンテナ2基(借用済)を運搬します。運搬時間は 瓦礫担当者様と調整済み。																

線量測定内容												
測定日	2018年2月27日											
測定No.	氏名	測定器	管理番号									
1		ICWBL	F1-ICWBL-105									
2												
3												
4												

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h						
1	1	1	金属ガラ	6	μ Sv/h	11	μ Sv/h	11	μ Sv/h	エリアX	2018/2/27 12:15	6	m ²	ZK-00957	1
1	2	2	金属ガラ	6	μ Sv/h	150	μ Sv/h	150	μ Sv/h	エリアX	2018/2/27 12:15	6	m ²	ZK-00977	1
													m ²		
													m ²		
													m ²		
													m ²		

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ													
※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月27日		(火)	13:00		承認	審査	作成	
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託								
	発生場所	水素トレーラーエリア						2018/2/15	2018/2/15	
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/2/14	測定者			測定器名	ICWBL			
G 記 入 欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	48 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	β有
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
メ モ	※内容物: 砕石 6m3コンテナ8基(借用済)を運搬します。運搬時間は 瓦礫担当者様と調整済み。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0488
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月27日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-105	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ	6 μSv/h	9 μSv/h	12 μSv/h	エリアX	2018/2/27 12:00	0.2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	※物量が予定より非常に少なかったため、コンテナには収納しないで搬入。
--------	------------------------------------

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月27日	(火)	13:00	承認	審査	作成				
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託									
	発生場所	1・2号機超高压開閉所 東側			2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15				
	作業主管G	工事基盤整備グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/2/14	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率				
	1	金属ガラ	B	01	D	A	12 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
メ モ	※フックロール運搬でピストンします。運搬時間は 瓦礫担当者様と調整済み。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0489
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月27日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有			③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月26日	(月)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	1号機周辺ヤード			2018/2/14	2018/2/14	2018/2/14			
	作業主管G	1号機建築グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/9	測定者		測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICWBL-4			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	難燃物：ゴム類	C	01	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2	難燃物：塩化ビニール類(サニホース)	B	05	D	B	0.05 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3	難燃物：難燃物その他(エフレックス類)	C	04	D	B	0.5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	02	—	0492
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月26日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2		ICWBL	F1-ICWBL-120	
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物：ゴム類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/26 8:15	0.3 m ²			1
	2	1	難燃物：塩化ビニール類(サニホース)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/26 8:15	0.05 m ²			2
	3	1	難燃物：難燃物その他(エフレックス類)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/26 8:15	0.3 m ²			2
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月26日		(月)	12:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	G6、H6北タンクエリア					2018/2/14	2018/2/14	2018/2/8	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/1	測定者			測定器名	ICWBL			
							管理番号	F1-ICWBL-130		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	難燃物(エフレックス金属なし)	C	04	D	B	8 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
メ モ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0495
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月26日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-120	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物(エフレックス金属なし)(→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2018/2/26 12:30	8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	C	難燃物	01 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月26日		(月)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Bエリア					2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-133
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	鉄筋コンクリートガラ			B 02 D A	10 m ²	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
	2					m ²				
	3					m ²				
	4					m ²				
	5					m ²				
メ モ	5.5×2台=10m3									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0496
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月26日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/26 8:25	5 m ²			1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/26 8:25	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月26日	(月)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事							
	発生場所	Bエリア			2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15		
	作業主管G	貯留設備土木グループ	監理員		TEL				
	元請会社		担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者		測定器名	βγ用電離箱	管理番号		
						F1-ICWBL-133			
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	鉄筋コンクリートガラ	B	02	D	A	10 m ²	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			
5. 5 × 2台=10m3									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0497
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月26日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/26 9:05	5 m ²			1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/26 9:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月26日	(月)	11:30	承認	審査	作成				
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	Bエリア			2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15				
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者		測定器名	βγ用電離箱					
					管理番号	F1-ICWBL-133					
No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
			①	②	③						
	1	鉄筋コンクリートガラ	B	02	D	A	10 m ³	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
メモ	5. 5 × 2台=10m3										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0498
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月26日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/26 11:40	5 m ³			1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/26 11:40	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月26日		(月)	12:30	承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Bエリア					2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-133
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	鉄筋コンクリートガラ			① B 02 ② D ③ A	10 m ³	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無		
2					m ³					
3					m ³					
4					m ³					
5					m ³					
メモ	5.5×2台=10m3									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0499
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月26日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/26 12:20	5 m ³			1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2018/2/26 12:20	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月27日	(火)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Bエリア			2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者		測定器名	βγ用電離箱 管理番号 F1-ICWBL-133				
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	鉄筋コンクリートガラ			① B ② 02 ③ D A	10 m ²	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無		
2					m ²					
3					m ²					
4					m ²					
5					m ²					
メモ	5. 5×2台=10m3									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0500
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月27日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	③	④	⑤	⑥						
メ モ	1	1	鉄筋コンクリートガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/2/27 8:10	5 m ²			1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/2/27 8:10	5 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メ モ															

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—
01	その他			02	その他	03	その他	04	その他	05	—		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0015		
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月27日		(火)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	Bエリア						2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-133		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	鉄筋コンクリートガラ		B	02	D	A	10 m ³	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
	2							m ³				
	3							m ³				
4							m ³					
5							m ³					
メモ	5. 5×2台=10m3											

線量測定内容				
測定日	2018年2月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		鉄筋コンクリートガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/2/27 9:00	5 m ³			1
1	2		鉄筋コンクリートガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/2/27 9:00	5 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月27日	(火)	10:00	承認	審査	作成													
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																		
	発生場所	Bエリア			2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15													
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL															
	元請会社			担当者	TEL															
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者		測定器名	βγ用電離箱	管理番号 F1-ICWBL-133													
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率											
		①	②	③																
		1	鉄筋コンクリートガラ	B						02	D	A	10	m ²	0.008	mSv/h	0.008	mSv/h	無	
		2											m ²							
		3											m ²							
		4											m ²							
5						m ²														
メ モ	5. 5×2台=10m3																			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0502
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月27日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2018/2/27 9:35	5 m ²			1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/27 9:35	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月27日		(火)	12:00		承認	審査	作成	
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Bエリア						2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-133
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	鉄筋コンクリートガラ			① B 02 ② D ③ A	10 m ²	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無		
2					m ²					
3					m ²					
4					m ²					
5					m ²					
メモ	5.5×2台=10m3									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	02	—	0503
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月27日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/27 12:00	5 m ²			1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/27 12:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0015			
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月28日		(水)	8:00		承認	審査	作成				
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事											
	発生場所	Bエリア					2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15				
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL					
	元請会社				担当者			TEL					
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-133			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	鉄筋コンクリートガラ			B	02	D	A	10 m ²	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
	2								m ²				
	3								m ²				
4								m ²					
5								m ²					
メモ	5. 5×2台=10m3												

線量測定内容											
測定日	2018年2月28日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-55								
2											
3											
4											

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
	1	1	鉄筋コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/28 8:50	5 m ²			1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/2/28 8:50	5 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05	
				06		07		08		09		10	
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15	
②	B	不燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		
③		状態		D:乾燥, W:湿気有		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0505
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月28日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月28日		(水)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	Bエリア					2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員						
	元請会社				担当者						
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者			測定器名	βγ用電離箱				
					管理番号	F1-ICWBL-133					
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	鉄筋コンクリートガラ		B	02	D	A	10 m ³	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無
	2							m ³			
3							m ³				
4							m ³				
5							m ³				
メモ	5. 5 × 2台=10m ³										

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄筋コンクリートガラ ①	5 μSv/h	6 μSv/h		エリアC	2018/2/28 9:40	5 m ³			1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/28 9:40	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0015																												
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年2月28日		(水)	10:00		承認	審査	作成																												
	作業件名		Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																			
	発生場所		Bエリア				2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15																													
	作業主管G		貯留設備土木グループ		監理員		TEL																															
	元請会社				担当者		TEL																															
	線量測定年月日		2018/2/13		測定者		測定器名		βγ用電離箱																													
							管理番号		F1-ICWBL-133																													
	No.		保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																										
	1		鉄筋コンクリートガラ		① ② ③		10 m³		0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無																											
	2						m³																															
3						m³																																
4						m³																																
5						m³																																
5. 5×2台=10m³																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年2月28日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td>F1-ICWBL-55</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											線量測定内容				測定日	2018年2月28日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICWBL	F1-ICWBL-55	2				3				4			
線量測定内容																																						
測定日	2018年2月28日																																					
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																			
1		ICWBL	F1-ICWBL-55																																			
2																																						
3																																						
4																																						
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																										
	1	1	鉄筋コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/28 10:30	5 m³			1																										
	1	2	鉄筋コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/28 10:30	5 m³			1																										
									m³																													
									m³																													
									m³																													
									m³																													
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																					
	メ																																					
	モ																																					
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																									
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																									
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																									
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																									
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																									
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																									
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																									
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																									
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																									
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																														
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																						

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0015		
作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月28日		(水)	12:00		承認	審査	作成			
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	Bエリア						2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-133		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	鉄筋コンクリートガラ		B	02	D	A	10 m ³	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
	2							m ³				
	3							m ³				
4							m ³					
5							m ³					
メモ	5. 5 × 2台=10m3											

線量測定内容											
測定日	2018年2月28日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-55								
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h					m ³				
	1	1	鉄筋コンクリートガラ ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/2/28 12:30	5	m ³			1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/2/28 12:30	5	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —			
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —			
				B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —					
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —			
② 状 態				D:乾燥, W:湿気有 <th colspan="2">③ 履 歴</th> <td colspan="6">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td>		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月27日		(火)	8:30		承認	審査	作成				
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)											
	発生場所	1号機 北西ヤード					2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15				
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員			TEL					
	元請会社				担当者			TEL					
	線量測定年月日	2018/2/7	測定者			測定器名	電 離 箱		管理番号	F1-ICWBL-4			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	東電殿所有 6m3コンテナ:ZK-01250			B	03	D	B	4 m ³	0.003 mSv/h	0.08 mSv/h	β 有	0.077 mSv/h
	2								m ³				
	3								m ³				
	4								m ³				
	5								m ³				
メ モ	① ZX-01250内容物:ワイヤー・鋼材・機器類・番線・金属ガラ・コンクリートガラ・腐植土、表面線量率は【機器類】の値を記載 ② 6m3コンテナの表面線量率 $\beta + \gamma = 0.005\text{mSv/h}$												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0509
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月27日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-105	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	東電殿所有 6m3コンテナ:ZK-01250	6 $\mu\text{Sv/h}$	10 $\mu\text{Sv/h}$	10 $\mu\text{Sv/h}$	エリアX	2018/2/27 8:05	6 m ³		ZK-01250	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月27日	(火)	8:00	承認	審査	作成				
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	Bエリア			2018/2/19	2018/2/19	2018/2/19				
	作業主管G	貯留設備土木グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者		測定器名	βγ用電離箱	管理番号	F1-ICWBL-133			
G	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	金属ガラ	B	01	D	A	3 m ²	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
入	5						m ²				
メ											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0516
				2018/2/19
調整後保管日時		2018年2月27日		8:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れを制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2018年2月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/27 8:40	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	その他
01	その他			02	その他	03	その他	04	その他	05	その他		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0518
				2018/2/19
調整後保管日時		2018年2月28日		10:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れを制限する場合があります。				

線量測定内容				
測定日	2018年2月28日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月28日		(水)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	Bエリア				2018/2/19	2018/2/19	2018/2/19		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者		測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-133	
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	3 m ²	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/28 10:45	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013706 - 0031								
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月26日		(月)	12:30		承認	審査	作成									
	作業件名	1F-2号機復水器滞留水移送業務委託																
	発生場所	2・3号機 T/B建屋 オペフロエリア						2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15								
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL											
	元請会社					担当者	TEL											
	線量測定年月日	2018/2/5	測定者			測定器名	F1-ICWBL		管理番号	27								
	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率							
	1	難燃シート類				C 02 W B	2 m ²	0.015 mSv/h	0.08 mSv/h	β有	1 mSv/h							
	2	ポリ袋				A 02 W B	2 m ²	0.015 mSv/h	0.4 mSv/h	β有	6 mSv/h							
	3						m ²											
4						m ²												
5						m ²												
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																		
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		
	1	1	難燃シート類		5 μSv/h	30 μSv/h	800 μSv/h	エリアX	2018/2/26 11:35	2 m ²				1				
	2	1	ポリ袋		5 μSv/h	200 μSv/h	1.5 mSv/h	エリアX	2018/2/26 11:35	2 m ²				1				
										m ²								
										m ²								
										m ²								
										m ²								
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																	
	※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—				
06					—	07	—	08	—	09	—	10	—					
B			不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類					
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他					
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—					
C			難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—					
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—					
D			伐 採 木															
②			状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」										
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																		
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																		
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																		

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013706 - 0031

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月27日		(火)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-2号機復水器滞留水移送業務委託								
	発生場所	2・3号機 T/B建屋 オペフロエリア					2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15	
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/6	測定者			測定器名	F1-ICWBL	管理番号	27	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	ホース類	C	03	W	B	4 m ³	0.015 mSv/h	0.8 mSv/h	β有	8 mSv/h
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注:α有、βα有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受付番号					
廃2018	—	02	—	0520	2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月27日		10:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容				
測定日	2018年2月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ホース類	5 μSv/h	400 μSv/h	2 mSv/h	エリアX	2018/2/27 9:50	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013706 - 0031							
作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年2月28日		(水)	10:00		承認	審査	作成								
	作業件名	1F-2号機復水器滞留水移送業務委託															
	発生場所	2・3号機 T/B建屋 オペフロエリア					2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15								
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員			TEL									
	元請会社				担当者			TEL									
	線量測定年月日	2018/2/8	測定者			測定器名	F1-ICWBL		管理番号	27							
G	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③												
	1	不燃物その他	B	10	W	B	0.5	m ²	0.015	mSv/h	0.07	mSv/h	β 有	0.1	mSv/h		
	2	難燃物その他	C	04	W	B	0.7	m ²	0.015	mSv/h	0.8	mSv/h	β 有	3.5	mSv/h		
	3							m ²									
	4							m ²									
メ モ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0521	2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月28日		10:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年2月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5	μ Sv/h	70	μ Sv/h	300	μ Sv/h	エリアX	2018/2/28 9:20	0.5	m ²			1
	2	1	難燃物その他	5	μ Sv/h	100	μ Sv/h	1.5	mSv/h	エリアX	2018/2/28 9:20	0.7	m ²			1
													m ²			
													m ²			
													m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
メ モ																

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0044		
作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月27日		(火)	10:30		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付
	作業件名	配管信頼性向上対策関連								受付番号		
	発生場所	Dエリア堰内						2018/2/16	2018/2/16	2018/2/16	廃2018	— 02 — 0522
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				2018/2/16	
	元請会社					担当者	TEL				調整後保管日時 2018年2月27日 10:30	
	線量測定年月日	2018/2/6	測定者		測定器名	Naシンチレーター		管理番号	F1-SC-131		【保管時の指示事項等】	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
	1	保温材	B	06	D	B	5 m ³	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無		
	2						m ³					
	3						m ³					
	4						m ³					
	5						m ³					
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

線量測定内容											
測定日	2018年2月27日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-025								
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/27 10:05	6 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0044	
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月27日			(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	配管信頼性向上対策関連									
	発生場所	D、G3北、J1エリア堰内							2018/2/16	2018/2/16	2018/2/16
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/2/6	測定者			測定器名	Naシンチレーター		管理番号	F1-SC-131	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	保温材	B	06	D	B	5 m ²	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無		
2						m ²					
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	
				2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月27日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材 ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/2/27 11:25	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0044		固体廃棄物管理G記入欄				受付								
作業主	保管希望日時		2018年2月27日				(火)		13:00		承認		審査		作成		受 付 番 号							
	作 業 件 名		配管信頼性向上対策関連														2018/2/16							
	発 生 場 所		H8エリア堰内										2018/2/16		2018/2/16		2018/2/16		調整後保管日時 2018年2月27日 13:00					
	作 業 主 管 G		貯留設備グループ				監 理 員				TEL				【保管時の指示事項等】									
	元 請 会 社						担 当 者				TEL													
管 入 欄	線量測定年月日		2018/2/6		測定者				測定器名		Naシンチレーター		管理番号		F1-SC-131									
	No.		保 管 物 名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率							
	1		保温材			① ② ③ B 06 D B			3 m³		0.006 mSv/h		0.006 mSv/h		無									
	2		シリコン空容器			B 10 D B			2 m³		0.006 mSv/h		0.006 mSv/h		無									
	3								m³															
4								m³																
5								m³																
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。																								
線量測定内容																								
測定日		2018年2月27日																						
測定No.		氏名		測定器		管理番号																		
1				ICW		F1-ICW-025																		
2																								
3																								
4																								
保管実績記入欄	No.		枝番		保 管 物 名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		保温材 ③		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/2/27 11:05		4 m³						1	
	2		1		シリコン空容器 ③		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/2/27 11:05		1 m³						1	
																	m³							
																	m³							
																m³								
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
※カテゴリ																								
①		A 可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—										
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —												
		B 不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類												
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他												
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —												
		C 難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —												
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —												
		D 伐採木																						
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」												
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作業主管理	保管希望日時	2018年2月28日		(水)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事									
	発生場所	H3,H4,H5,B,G6タンクエリア						2018/2/16	2018/2/16	2018/2/16	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2018/2/2		測定者			測定器名	ICW(B)		管理番号	F1-ICWBL-13
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	① ② ③										
	1	66コンテナ(ZK-00802)			6 m ³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	0.8 mSv/h		
	2	66コンテナ(ZK-00828)			6 m ³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	0.8 mSv/h		
3	66コンテナ(ZK-00841)			6 m ³	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有	0.8 mSv/h			
4				m ³							
5				m ³							
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0526
				2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月28日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-105
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-00802)	6 μ Sv/h	6 μ Sv/h	6 μ Sv/h	エリアX	2018/2/28 10:45	6 m ³		ZK-00802	1
	2	1	6m3コンテナ(ZK-00828)	6 μ Sv/h	8 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアX	2018/2/28 10:45	6 m ³		ZK-00828	1
	3	1	6m3コンテナ(ZK-00841)	6 μ Sv/h	12 μ Sv/h	12 μ Sv/h	エリアX	2018/2/28 10:45	6 m ³		ZK-00841	1
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013704 - 0028

作業主 管 欄	保管希望日時	2018年2月28日		(水)	12:30		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	H3,H4,H5,B,G6タンクエリア						2018/2/16	2018/2/16	2018/2/16
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/2/2	測定者			測定器名	ICW(B)		管理番号	F1-ICWBL-13
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	66コンテナ(ZK-00884)	A	02	D	B	6 m ³	0.001 mSv/h	0.004 mSv/h	β 有	0.8 mSv/h
2	66コンテナ(ZK-00885)	A	02	D	B	6 m ³	0.001 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.8 mSv/h
3	66コンテナ(ZK-00888)	A	02	D	B	6 m ³	0.001 mSv/h	0.003 mSv/h	β 有	0.8 mSv/h
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	02	—	0527
				2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月28日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績 記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013803 - 0019													
作業主管理G記入欄	保管希望日時		2018年2月27日		(火)		9:00		承認		審査		作成												
	作業件名		B南エリアエアータンク基礎他設置工事																						
	発生場所		Bエリア																						
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員		TEL																
	元請会社						担当者		TEL																
	線量測定年月日		2018/2/13		測定者				測定器名		βγ用電離箱		管理番号 F1-ICWBL-133												
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率								
	1		アスファルトガラ				B 09 D A		3 m³		0.008 mSv/h		0.1 mSv/h		β有		0.2 mSv/h								
	2								m³																
	3								m³																
4								m³																	
5								m³																	
※No1については、今後コンテナ詰め予定																									
線量測定内容																									
測定日		2018年2月27日																							
測定No.		氏名		測定器		管理番号																			
1				ICWBL		F1-ICWBL-55																			
2																									
3																									
4																									
保管実績記入欄	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.		
	1		1		アスファルトガラ		5 μSv/h		100 μSv/h		150 μSv/h		エリアP2		2018/2/27 8:30		3 m³						1		
																	m³								
																	m³								
																	m³								
																	m³								
																	m³								
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																									
※カテゴリ																									
①		A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—									
						06 —		07 —		08 —		09 —		10 —											
		B		不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類											
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他											
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —											
		C		難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —											
						01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —											
		②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」													
		注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																							
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																									
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0024

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月27日		(火)	9:30	承認	審査	作成
	作業件名	H3エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事						
	発生場所	Bエリア						
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL	
	元請会社					担当者	TEL	
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者		測定器名	βγ用電離箱		管理番号
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③				β・α 汚染の有無
	1	アスファルトガラ			B 09 D A	3 m ²	0.008 mSv/h	0.1 mSv/h
	2					m ²		
	3					m ²		
	4					m ²		
	5					m ²		
メ モ	※No1については、今後コンテナ詰め予定							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0529
				2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月27日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ	5 μSv/h	80 μSv/h	120 μSv/h	エリアP2	2018/2/27 9:05	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0019

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月27日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	B南エリアエアータンク基礎他設置工事								
	発生場所	Bエリア						2018/2/16	2018/2/16	2018/2/16
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-133
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	アスファルトガラ			① B 09 ② D ③ A	3 m ²	0.008 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.2 mSv/h	
2					m ²					
3					m ²					
4					m ²					
5					m ²					
※No1については、今後コンテナ詰め予定										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	02	—	0530
				2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月27日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-55	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ	5 μSv/h	150 μSv/h	200 μSv/h	エリアP2	2018/2/27 11:20	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No.					
保管希望日時 2018年2月27日 (火) 11:30 作業件名 H3エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事 発生場所 Bエリア 作業主管 G 貯留設備土木グループ 監理員 元請会社 担当者 線量測定年月日 2018/2/13 測定者 測定器名 β γ 用電離箱 管理番号 F1-ICWBL-133												承認		審査		作成	
2018/2/16 2018/2/15 2018/2/15 TEL TEL F1-ICWBL-133																	
No. 保管物名 ① ② ③ 物 量 測定場所 測定場所 表面線量率 β ・ α 汚染の有無 β + γ 線量率 1 アスファルトガラ B 09 D A 3 m ² 0.008 mSv/h 0.1 mSv/h β 有 0.2 mSv/h 2 3 4 5																	
※No1については、今後コンテナ詰め予定																	

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0531	2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月27日		11:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容											
測定日		2018年2月27日									
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICWBL	F1-ICWBL-55								
2											
3											
4											

保管	No.	枝番	保管物名	測定場所 測定場所 表面線量率 β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
実績記入欄	1	1	アスファルトガラ	5 μ Sv/h 120 μ Sv/h 180 μ Sv/h	エリアP2	2018/2/27 11:25	2 m ²			1
							m ²			
							m ²			
							m ²			
							m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						
	注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
	注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。														

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013803 - 0019								
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月27日				(火)	12:30		承認	審査	作成	受 付 番 号								
	作業件名	B南エリアエアータンク基礎他設置工事										廃2018	—	02	—	0532	2018/2/16			
	発生場所	Bエリア							2018/2/16	2018/2/16	2018/2/16	調整後保管日時 2018年2月27日 12:30								
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			【保管時の指示事項等】								
	元請会社					担当者			TEL											
	線量測定年月日	2018/2/13		測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-133									
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率								
	1	アスファルトガラ				B	09	D	A	3 m ²	0.008 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.2 mSv/h						
	2									m ²										
	3									m ²										
4									m ²											
5									m ²											
※No1については、今後コンテナ詰め予定																				
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		
	1	1	アスファルトガラ		5 μSv/h		80 μSv/h		120 μSv/h		エリアP2		2018/2/27 12:30		2 m ²			1		
															m ²					
															m ²					
															m ²					
															m ²					
															m ²					
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																			
	※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—		
06					—		07	—		08	—		09	—		10	—			
B			不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類			
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他			
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—			
C			難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—			
				01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—			
D			伐採木																	
②			状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」									
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																				
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																				
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																				

計上No.	6013803 - 0024
-------	----------------

固体廃棄物管理G記入欄					受付	
受 付 番 号						
廃2018	—	02	—	0533		
					2018/2/16	
調整後保管日時			2018年2月27日		12:30	
【保管時の指示事項等】						

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		アスファルトガラ	5	$\mu\text{Sv/h}$	100	$\mu\text{Sv/h}$	150	$\mu\text{Sv/h}$	エリアP2	2018/2/27 12:35	3	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0019

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年2月28日		(水)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	B南エリアエアータンク基礎他設置工事									
	発生場所	Bエリア					2018/2/16	2018/2/16	2018/2/16		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/2/13	測定者			測定器名	βγ用電離箱				
	管理番号	F1-ICWBL-133									
G 記 入 欄	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	アスファルトガラ	B	09	D	A	3 m ³	0.008 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	0.2 mSv/h
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
メモ	※No1については、今後コンテナ詰め予定										

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	02	—	0534	2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月28日		9:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年2月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ	5 μSv/h	200 μSv/h	280 μSv/h	エリアP2	2018/2/28 8:45	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。